

事業所用家屋の貸付申告書（第94号様式）の記載要領



事業所用家屋の貸付申告書

令和 年 月 日

(提出用・控用)

相模原市長 あて

住所又は所在地 _____ 1
 申告者 氏名又は名称 _____ 2
 法人番号 _____ 3
個人番号は記載しないでください。

次のとおり、相模原市市税条例第39条第2項の規定により申告します。

家屋の所在地 4		家屋全体の延床面積 事業用・居住用全て含める		m ²	
ビル名・階数 5	家屋所有者の住所・氏名(所在地・名称) 6	事業用の床面積	専用部分の床面積 <small>(居住の用に供する部分は除く)</small>	7 }	m ²
			共用部分の床面積 <small>(共用部分の計算は別紙)</small>		
			駐車場の床面積 <small>(共用部分の計算は別紙)</small>		
			合計 (+ +)		
		に係る駐車場の収容台数 (欄の合計と一致)		台	
この申告に回答する者の氏名等		係等の名称 担当者氏名 8		電話 (内線)	
階	使用者の住所又は所在地 (電話番号)	貸付等年月日	専用床面積	m ²	
	使用者の氏名又は名称	事由	共用床面積 (× /)		
		駐車場の使用台数	駐車場床面積 (× /)		
			事業所床面積 (+ +)		
9 }	自己使用			m ²	
		台			
10 }	空スペース			m ²	
		台			
11 }	貸付けている事業所用家屋の明細	電話 ()	年 月 日		m ²
			ア 貸付 イ 変更 ウ 解約		
		台			
	電話 ()	年 月 日		m ²	
		ア 貸付 イ 変更 ウ 解約			
		台			
電話 ()	年 月 日		m ²		
	ア 貸付 イ 変更 ウ 解約				
	台				

(注) この申告書は、貸付けを行った(又は申告した事項に異動が生じた)日の属する月の翌月末までに提出してください。

< 申告のあらまし >

申告区分	申告義務者	要件	申告期限	申告先
事業所用 家屋の貸 付申告	事業所用家 屋の貸付け を行う者	事業所用家屋の全部 又は一部を新たに貸 し付けした場合。ま た、申告した事項に異 動が生じた場合	貸し付けを行った日 あるいは異動が生じ た日の翌日の末日	市民税課諸税証明班 事業所税担当あて

< 注意事項 >

- 1 事業所用家屋とは、家屋の全部又は一部で現に事業所等の用に供するものをいいます。
- 2 この申告における貸付けとは、有償であるか、無償であるかを問いません。事実上、他の者の利用に供している場合、ここでいう貸付けに当たります。
- 3 当該申告書の控が必要な方は、申告書のコピーを添付していただくようお願いします。また、郵送でご提出していただいた場合、切手を貼付した返信用封筒が同封されていないときは控をお返しできませんのでご了承ください。

< 記載要領 >

1 【住所又は所在地】

本店所在地を記載してください。

2 【氏名又は名称】

個人の場合は氏名を、法人の場合は法人名を記載してください。

3 【法人番号】

法人の場合は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（番号法）に定めるマイナンバー（法人番号）を記載してください。なお、**個人の場合は記載不要**です。

4 【家屋の所在地】

この申告の対象となった事業所用家屋の所在地（住居表示）を記載してください。

所在地（例） 相模原市中央区中央2丁目11番15号

5 【ビル名・階数】

この申告の対象となった事業所用家屋のビル名及び階数を記載してください。なお、当該家屋のビル名がない場合は記載不要です。

6 【家屋所有者の住所・氏名】

この申告の対象となった事業所用家屋の所有者の住所（本店所在地）、氏名（名称）を記載してください。

7 【事業所用家屋の床面積】

次により記載してください。（床面積の1平方メートルの100分の1未満は切り捨ててください。以下同じ。）

【家屋全体の床面積】

建物の延床面積を記載してください(住宅部分や塔屋がある場合、その部分の床面積も含めてください。)

【専用部分の床面積】

専ら事業所等として使用する部分の延床面積を記載してください(居住の用に供する部分は除いてください。)

【共用部分の床面積】

廊下、階段、ビル塔屋、エレベーター、パイプスペース、機械室及び電気室など、上記専用部分に係る共同の用に供する部分の延床面積を記載してください。

【駐車場の床面積】

建物にある駐車場の床面積を記載してください(屋外駐車場は除いてください。)

【合計(+ +)】

、及び の合計床面積を記載してください。

【 に係る駐車場の収容台数】

に係る駐車場について、使用の有無に関わらず全ての収容台数を記載してください。

8 【この申告に应答する者の氏名等】

この申告の内容について、应答する者の係等の名称、担当者氏名、電話番号等を記載してください。

9 【自己使用】

この申告の対象となった事業所用家屋について、申告者自らが当該家屋の一部を使用している場合、下記 11 の記載方法により 、 、 、 を記載してください。自己使用がない場合は記載不要です。

10 【空スペース】

この申告の対象となった事業所用家屋について、自己使用していない、貸付けをしていないなど使用していない空スペースがある場合は、下記 11 の記載方法により 、 、 、 を記載してください。空スペースがない場合は記載不要です。

11 【貸付けている事業所用家屋の明細】

次により記載してください。

【階】

貸家人に貸している階層を記載してください。なお、階層が複数階にわたる場合は、全ての階を記載してください。

【使用者の住所又は所在地(電話番号)】

使用者となる方の住所又は本店所在地(住居表示)及び電話番号を記載してください。

【使用者の氏名又は名称】

使用者となる方について、個人の場合は氏名を、法人の場合は法人名を記載してください。

【貸付等年月日】

貸付け等を行った年月日、変更、解約等異動が生じた年月日を記載してください。

【事由】

該当する事由（貸付、変更、解約）を○で囲んでください。

【駐車場の使用台数】

使用者となる方が使用する駐車場の使用台数を記載してください。

【床面積】

借家人ごとの専用床面積、共用床面積、駐車場床面積、事業所床面積を記載してください（同じ借家人に複数個所を貸し付けている場合は、各貸付面積を合算して記載してください。）。なお、テナントごとの床面積については、次の算式により求めてください。

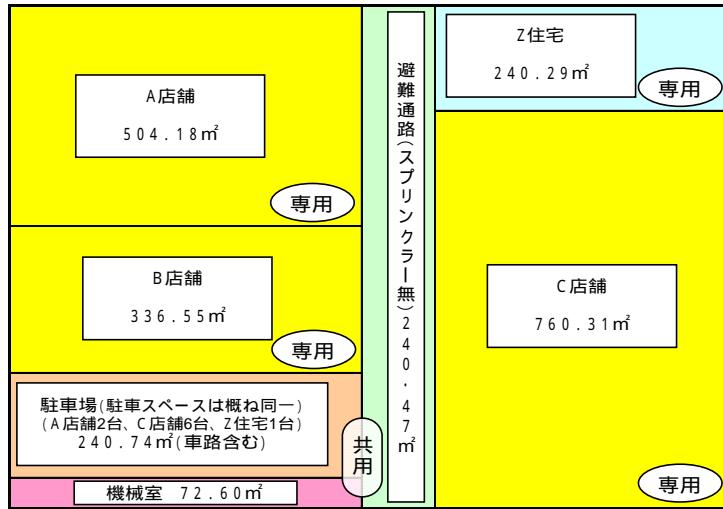
$$\left(\begin{array}{c} \text{当該事業者の} \\ \text{事業所床面積} \end{array} \right) = \left(\begin{array}{c} \text{当該事業者の} \\ \text{専用部分の床面積} \end{array} \right) + \left(\begin{array}{c} \text{共用部分の床面積} \\ \text{(非課税以外に係る面積)} \end{array} \right) \times \frac{\left(\begin{array}{c} \text{当該事業者の} \\ \text{専用部分の床面積} \end{array} \right)}{\left(\begin{array}{c} \text{専用部分の} \\ \text{床面積の合計} \end{array} \right)}$$

貸付申告書に係る共用部分 (非課税)等の計算書記入例

事業所用家屋を2以上の者で使用している場合は、家屋の内部を専用部分、共用部分、駐車場部分とに区分して算定します。

共用部分は、各使用者の専用部分の面積に応じてあん分しますが、共用部分に非課税部分がある場合は、非課税部分と非課税にならない部分とに区分して算定します。

駐車場部分は、駐車スペースが概ね同一の場合は、駐車場全体の床面積を台数であん分して算定しますが、同一でない場合は、駐車場の専用部分と共用部分に区分し、当該共用部分について、駐車場を使用する者の専用部分(占有する駐車場面積)の比によりあん分します。



家屋全体の延べ面積		A店舗 + B店舗 + C店舗 + Z住宅 + 駐車場 + 機械室 + 避難通路	2,154.40	m ²
屋内駐車場施設に係る床面積		駐車場	240.74	m ²
駐車場の収容台数	ア	A店舗(2台) + C店舗(6台) + Z住宅(1台)	9	台
アのうち居住の用に供する収容台数	イ	Z住宅(1台)	1	台
イ以外の収容台数(ア - イ)	ウ	A店舗(2台) + C店舗(6台)	8	台
この申告の対象となる駐車場の収容台数	エ	ウ	8	台
この申告の対象となる駐車場の面積	オ	$\times (ウ: 2台 + 6台) / (ア: 9台)$ ~ 小数点第3位以下切り捨て ~	213.99	m ²
専用部分の床面積(駐車場を除く)		A店舗 + B店舗 + C店舗 + Z住宅	1,841.33	m ²
共用部分の床面積(駐車場を除く)		機械室 + 避難通路	313.07	m ²
のうち住宅の用に供する専用床面積		Z住宅	240.29	m ²
以外の専用床面積(-)		A店舗 + B店舗 + C店舗	1,601.04	m ²
この申告の対象となる専用床面積			1,601.04	m ²
のうち非課税に係る共用床面積		(コ)非課税に係る共用床面積の合計(カ~ク)	120.23	m ²
消防設備等に係る共用床面積	カ	消火設備、警報設備、避難設備等	0.00	m ²
防災に関する設備等(全部が非課税)	キ	避難階段の階段室、非常用エレベーターの昇降路・乗降ロビー等	0.00	m ²
防災に関する設備等(2分の1が非課税)	ク	非課税通路 $\times 1 / 2$ ~ 小数点第3位以下切り捨て ~	120.23	m ²
カ~ク以外の非課税に係る共用床面積	ケ	従業員のための福利厚生施設等	0.00	m ²
以外の共用床面積(-)			192.84	m ²
この申告の対象となる共用床面積($\times /$)		~ 小数点第3位以下切り捨て ~	167.67	m ²